

立川市環境学習講座等企画及び運営業務委託（複数年）

プロポーザル 審査基準表(一次審査)

審査項目		審査の視点	配点	
1	提案者の信頼性	本業務と同種・類似業務の実績	本業務を遂行するために必要な業務実績（同種・類似業務）を十分に有しているか。	10
		業務実施体制	本業務を迅速に遂行するため、管理技術者などのスタッフを十分に配置しているか。また、問い合わせ等に的確に対応できる体制は組まれているか。	10
		配置予定者（責任者、担当者等）の実績	責任者および主担当者が本業務に必要な知識や業務遂行能力を十分に有しているか。	10
2	企画提案力	業務計画	本業務を遂行するために、適切な作業工程が設定されているか。	10
		行動変容	<ul style="list-style-type: none"> 主に令和8年度に予定されている行動変容を目的とした講座等について、参加することにより、環境への意識向上や自発的に行動変化を起こすことが可能な内容か。 独創性があり、楽しみながら学べる工夫がなされているか。 講座等への参加者をターゲットとしたフォローアップの提案がなされているか。 	15
		集客性	<ul style="list-style-type: none"> 行動変容を主とする講座等について、学生や若者など、従来参加が見込めなかった層の参加率向上に向けた工夫がなされているか。 参加者の確保が難しいと考えられる人材育成を主とする講座等について、集客のための工夫がなされているか。 	10
		人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 主に令和9年度以降に予定されている人材育成講座について、「環境行動の実践に向け、自ら考え行動できる人材」へと成長できる内容になっているか。 講座等への参加者が委託期間終了後も緩やかな繋がりの中で自主的に活動することができる仕組みが提案されているか。 	15
		地域性	地域の現状、課題、特色等を考慮した企画内容となっているか。	10
		情報発信	動画配信やソーシャルネットワーキングサービス等を利用した発信を行い、参加者以外にも啓発が出来る内容となっているか。また、伝わりやすく波及効果の高い提案となっているか。	10